

雪の結晶

ひょうじゅん 標準 ⑤

雪の結晶

空からふってくる雪を虫めがねで見ると、きれいな形をしたつぶが見えます。これを、雪の結晶といいます。

雪の結晶は、六つのかどがある形をしています。けれども、木のえだのような形や、六角のいたのような形など、いろいろなしゅるいがあります。

結晶の形は、雪ができた空の高いところのさむさや、空気の中の水の多さによってかわります。

雪をけんきゅうした中谷宇吉郎という人は、「雪は天からおくられた手紙である」と言いました。雪の形を見れば、空の高いところのようすが分かるからです。

1 雪の結晶は、いくつのかどがある形をしていますか。



つ

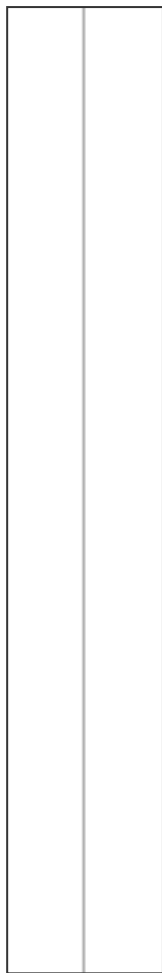
2 結晶の形は、何によってかわりますか。

ア ふってくる時間

イ 空の高いところのさむさや、水の多さ

ウ 地面の色

3 「雪は天からおくられた手紙」と言ったのは、どうしてですか。



4 雪の結晶を見るときにつかうものは、何ですか。

ア 虫めがね

イ ものさし

ウ じしやく